



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN
佐土原ロータリークラブ週報



9月4日例会に、ガバナーの公式訪問を受ける。

次回予告

★9月18日(水)
特別休会

★ 9月25日(水)
職場訪問
(梶田種苗)



**慈愛の種を
播きましょう**

2002-2003年度 国際ロータリーのテーマ

新世代活動月間

第757回 平成14年9月11日(水)

[本日のプログラム]

- 1、点 鐘
- 2、ロータリーソング「手に手つないで」
- 3、「四つのテスト」唱和
- 4、食 事
- 5、会長の時間
- 6、幹事報告
- 7、委員会報告
- 8、9月のセレモニー
- 9、点 鐘

理事会・役員会

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週水曜日(12:30~13:30)

例会場 石崎浜荘 TEL 0985-73-1913

事務局 宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17

郵便番号 880-0212

Tel/Fax 0985-73-7170

会長	宮原	建樹
副会長	林厚	雄
幹事	中武	幹雄
会計	佐藤	高元
会報	池田	仁志

第756回例会記録

(2002. 9. 4)

☆会長の時間

会長 宮原建樹君

皆様今日は。本日は第756回の例会でガバナー公式訪問の日でございます。

始めにビジターの紹介を致します。西都RCの浜砂道敏君です。

そして、国際ロータリー第2730地区ガバナー海江田 卓君、宮崎県中部、ガバナー補佐の菊地 平君です。ようこそお出で下さいました。有り難うございます。

海江田ガバナーはロータリー歴20年の輝かしい経験の持ち主でもあります。ガバナーのプロフィールは、公式訪問報告書の7ページに記載しておりますので、お目通し下さい。菊地ガバナー補佐には2回目の訪問を頂いております。度々相談を致し、アドバイスを頂きまして、有り難うございます。

ガバナー、ガバナー補佐におかれましては、連日の公式訪問で大変お疲れの事と思いますが、例会後のクラブ協議会でのご指導、ご鞭撻、よろしくお願ひ致します。又、例会でガバナーアドレスを30分程取っておりますので、よろしくお願ひ致します。

1昨日(2日)の夜、西都で高鍋を交え、3RCの会長・幹事で、ガバナーの歓迎会を致しました。6年前、ガバナーをされた海江田順三郎パストガバナーとお顔が似ておられたので、お伺いしましたところ、二従兄弟との事。私も本籍は鹿児島市で、下荒田の八幡小学校で1年～2年生を過ごしました、と話しました所、ガバナーも1学年過ごしましたと言

われまして、一気に先輩、後輩の間柄になります。この後のクラブ協議会がスムーズに運ぶような気が致しますが、如何でしょうか?よろしくお願ひ致します。

当夜はガバナー補佐を交えて9時過ぎまでロータリーの話で花が咲きました。特に西都の江川前幹事の西都原古墳群の話には、ガバナーも非常に感動されたご様子で、来年春の4RC合同観桜会には必ず出席したい、と言われました。大歓迎致します。是非、お越しください。又、新富ライオンズクラブの解散の話に話題が移りますと、名簿を早く手に入れて増強につなげよう!と話が盛り上りました。

当クラブの例会場はご覧の通り、松林に囲まれ、自然環境に恵まれた国民宿舎であります。又、町営の温泉センターも兼ねております。後ほど、お時間があれば、温泉につかられて、お帰りになられたら如何かな、と思っております。

来週の例会に以前マークされた、インドのロータリアン、サム・ジョウダン君がお見えになる予定です。インドのロータリーの事など、お話しして頂こうと思います。

佐土原ロータリークラブ、これからも会員の和を計り、例会の貴重な1時間を有効に使う勉強をしながら、魅力ある例会作りを実施して行こうと思っております。

会員の皆様、今後共ご協力、よろしくお願ひ致します。

☆幹事報告

幹事 中武 幹雄君

1. 例会変更及び休会通知

①9月18日（水）は早朝例会のため、

時間 6:30~に変更

宮崎北 RC

②9月30日（月）は職場訪問のため、

場所 UMKテレビ宮崎、に変更

宮崎東 RC

③9月12日（木）は観月会のため、夜間
例会 西都 RC

④9月19日（木）は観月会のため、

時間 19:00~

場所 金御岳 — に変更

☆出席報告

副委員長 正岡文郁君

会員数	27名
例会出席者	23名
出席率	85%
メークアップ者数	0名
修正出席率	85%
欠席者名	神宮寺、太田、鬼塚、村岡。



Happy Voice

誕生のお祝い有り難うございます。
今年で64歳になりました。これからも健康には留意し、人生を大いに謳歌して行きたいものだと考えております。

宮本 信吾



ガバナー・アドレス

第2730地区ガバナー

海江田 韶君

本年度のR I 会長は、久し振りに、私どもの住んでいますアジア地区から選出されましたタイ国のビチャイ・ラタクル (Bichai Rattakul) 氏です。

ご承知の通りタイ国は仏教国で、男子は生涯に一度は仏門に入り修行を積むと言われています。そのような環境で育たれたラタクル氏は本当に温厚で誠実な感じのされる方です。氏は9期国會議員を務められ、外務大臣、副首相、下院議長などを歴任されました。また、議会活動の中では、麻薬取締委員会、汚職対策委員会の委員長としても成果を挙げられたと聞いております。

ロータリー歴では、1958年にトンブリ RC のチャーターメンバーとなられ、会長、地区ガバナーを務められ、アジア地区におけるロータリー活動の推進者の一人として多大の貢献をされました。

その優れた能力とご功績によりR I の委員に招聘され、執行委員会委員長の重職も務められました。

私どもが今年の1月にアメリカでガバナーエレクトの研修を受けました時に、ラタクル氏から次年度R I テーマについての発表と説明がありました。最初に言わされたことは、『ロータリー活動が創出されてから2005年で100周年を迎えるので、何か一つの実りを得たいということで、例えば会員150万人達成とか、財団増強運動などが数年前から鼓吹され

て来ている。100周年を意義ある節目とするために必要であると考えて進められているわけであるが、ここ数代の会長はあまりにそのことだけに固執し、ロータリーの本来の基本理念についてはそれほど語っていないのは残念である。

100周年を目前にした今だからこそ、ロータリーの基本理念は何であるかを再確認しながら、100周年に向けていろいろな奉仕活動を進めていかなければならぬと私は考えている。』ということでした。そして、ロータリーの基本理念とは「職業奉仕」である、「職業奉仕」の重要さこそがロータリーが存在する所以（ゆえん）であると強調されました。

最近アメリカでは、急成長した一流企業が不祥事件を起こし、存亡の危機に立たされているそうです。わが国でも同様な事例が最近続発しております。

創業者が高い志のもとに、少しでも人の為に役立ち、社会に貢献できればとの、まさにロータリーの職業奉仕の理念そのものの願望を込めて育てて来た会社が、何代目かの後継者の創業理念に反する行為によって、存続さえ危ぶまれる事態に陥っています。これは、職業奉仕の反面教師と言えるでしょう。

私達は、自分の職業に誇りを持ち、自分の職業は社会に有用であることを認識し、倫理性を高め、仕事に打ち込むことが社会に貢献することになるとの思いを忘れてはなりません。

さらにラタクル氏は、ロータリー活動の原点はクラブ奉仕であると言われました。クラブ例会に出席しあいの親睦を深め、理解し合うことが何より大切です。

そこから奉仕の土壤が生まれ、いろいろなクラブ活動へと進展して行くのです。

それぞれのロータリークラブが、自主的に思考し、判断し、活動して行くのがロータリーの在り方なのです。いわゆる Top downではなく Bottom up が理想です。

単独のクラブでは実施が困難な場合には、分区や地区や国際ロータリー規模で協力実施することになります。

次に本年度国際ロータリー・テーマの『慈愛の種を播きましょう』については、要点だけ申し上げます。

☆先ず自分のクラブに慈愛の種を播こう。

会員同士が親睦を深めることが第一です。

☆次に、自分の職場に慈愛の種を播こう。

従業員、その家族などに思いやりの心で接し、世の中のために尽くそうという雰囲気を醸成しましょう。

☆さらに地域社会に慈愛の種を播こう。

クラブ奉仕活動を通じて、地域社会に慈愛の心を育てましょう。

☆最終的には世界に慈愛の種を播こう。

国際奉仕活動を推進し、全人類に慈愛の心を浸透させ、世界平和に寄与しよう。

ロータリーが長年に亘って来ましたポリオ撲滅運動が、最終段階に入っています。本年1月から3月までの調査では、ポリオ罹患者は300名程度に減少しています。インド西北部・アフリカ・中東アジアの一部に残っているだけです。

ロータリー創立100周年の2005年までには、地球上からポリオを無くそうという予定であります。全世界のロータリアンから50\$の拠出をお願いすることになると思いますが、是非ご協力をお願い申し上げておきます。（紙面制限をお許しください。）